

大町市の企業紹介

—地域を支える地方企業—

毎月1日号の広報おおまちで、市内の企業を紹介しています。内容は各会社から提出いただいた原稿を基に掲載しています。掲載を希望する企業は、商工労政課（〒函内線541）までご連絡ください。

小林興業株式会社

今年が創立40周年になりました
高度な独特の技術でこれからも発展していきます

当社は昭和43年4月、諏訪市に精密部品の製造販売会社として設立し、今年で40年になりました。

この40年間は皆さんもご承知のように、高度成長期、オイルショック、ドルショック、バブル期、バブル崩壊等、経験した荒波の経済が脳裏に浮かびます。昭和45年には八坂に本社工場を建設し、無人化ラインを完成させ、精密加工技術も確立させて成長してきました。無人化ラインが完成した時は、視察の申し込み希望者が多く、悩まされた時期もありました。

平成12年には、現在の主力工場になります穂高工場を建設し、平成13年には塩尻事業所をオープンし現在に至っています。

製造製品を紹介しますと、光学製品、ダイシングブレード台金、カメラのカムを中心とした、いろいろな部品を製造しています。光学製品は特許製品で、世界的に高い市場

占有率を誇っています。精密部品もグローバル経済の中でも強い物をもっています。

これからも地域産業の一員として、地域の発展に貢献できるように成長していきたいと思っています。



所在地等

本社工場（大町市八坂15937）
TEL 26・2212

穂高工場（安曇野市穂高有明7534）
TEL 02663・83・8117

会社ホームページ

<http://www.kobayashi-kg.co.jp>

代表者 代表取締役社長 小林 光男

事業内容 光学・半導体・OA・光機器
他、各種高精密度部品の製造販売

ホクト株式会社 大町きのこセンター

日本唯一の「きのこ総合企業グループ」として、
健康で豊かな食文化の創造を目指します

当社は、昭和39年に食品包装資材の販売を目的に設立しました。以来、農業資材部門への進出も果たし、きのこ総合資材のトップメーカーとして飛躍的な発展を遂げました。

昭和58年には、長野市に「きのこ総合研究所」を設立。以降、本格的なきのこ生産へと事業領域を拡大し、きのこ研究から生産販売きのこ栽培資材、包装資材までの部門を備えた日本唯一の「きのこ総合企業グループ」として独自の基盤を確立しました。

私たちは創業時からの理念姿勢のもと、健康で豊かな食文化の一員を担う企業として、「健康でありたい、長生きをしたい」という皆さんの恒久的な願いに、きのこを通して貢献すべく、最先端技術を駆使し挑戦しています。また、「食の安全・安心」を徹底して追及し、消費者の皆さんに安全に安心して食べていただけるきのこを食卓にお届けします。

大町市におきましては、平成14年にエリンギを生産する第一セン

ター、平成15年にぶなしめじを生産する第二センターを設置させていただきました。今後も、安全かつ安心なきのこを提供できるように、地域の発展に貢献できるよう邁進してまいります。



所在地等 大町市大町35000-2

TEL 26・3555

会社ホームページ

<http://www.hokto-kinoko.co.jp>

代表者 代表取締役 水野 雅義

事業内容 きのこの生産販売